南串中だより

令和八年度は、四十五日間というとても長い夏休みとなりました。例年夏休みは短かった・・・と振り返ることがほとんどだった私も、今年は長かった・・・と感じました。皆様はどうだったでしょうか。**南串中だより第八号**の冒頭に**ジャネーの法則**の話をしましたが、私自身振り返れば、行政機関に勤めている時よりは、より充実した毎日を過ごしていたのかなとも思います。

さて、新学期もに発行する**南串中だより第十号**は、前号以降の夏休みの話題や二学期始業式の話を中心にお伝えします。

平和集会　平和への想い

前号では、八月九日（日）**県民祈りの日**に全校登校日として実施した**平和集会**については、私の講話のみの紹介でしたので、本号では詳細を記載します。**平和集会**は、**南中生で構成された平和集会実行委員ですべて進行し、実施されました。**サポートは**酒井都志子先生、宮崎章子先生、宮脇二三子先生**でした。**実行委員長の井上陽成さん**の開会のあいさつでは、**他人事ではなく、自分事として考えよう**という心強い言葉がありました。私の講話の後は、実行委員による**スライドショー朗読「おこりじぞう」**でした。**おこりじぞうは、戦争を知らない小・中学生に、戦争の悲惨さや怖さ及び原爆を忘れないようにわかりやすくなっている物語**で、実行委員は気持ちを込めて朗読しました。その後も、**実行委員による平和に関するアンケート結果・考察の発表、各学年代表による平和新聞発表、平和標語発表**を行いました。休憩時間も、音楽室に掲示された全校生徒分の平和新聞に足を止めている生徒もいました。休憩後は、**長崎市の平和公園で行われている平和祈念式典**と合わせて、**原爆が原因で亡くなられた方々への哀悼の意を表すために黙祷を捧げました。**集会の最後は**「くすのき」の全校合唱（伴奏は、南中三年の井上芽音さん）**、そして**実行副委員長の本田淳佳さん**の終わりのことばで平和集会を締めくくりました。

六月中旬から、総合的な学習の時間などを活用して実施してきた本校の平和学習ですが、この平和集会をもって、平和学習は一区切りです。南中生には前号の私の講話で紹介したように、普段から**世界の平和**と答えました。もっと夏休みがほしいと思うのかなとも感じましたが、私も子ども時代はそうでした。でもきっと学校が始まれば、学校が楽しいと思ってくれるはずと信じています。

私の**二学期始業式**の話は、**南串中だより第一号・第八号**にも記載した**学校教育目標を達成するために心がけてほしいこと三つ**

①たくさん勉強して、たくさん遊ぼう。
②さわやかなあいさつをしよう。
③きまりを守ろう。

を全部◎（よくがんばりました）の評価にしよう。

そのために**二学期に三つの約束**をしました。

一つ目

挑戦を恐れないこと（三年生へ）

自分の進路・未来に向かって突き進む勝負の２学期です。テストや受験勉強など大変なことも増えますが、**最後まであきらめずやりぬく姿を後輩たちに示してほしい。**

（二年生へ）

三年生から南串中学校のバトンを引き継ぐ時期です。**これからの南串中学校を作るんだという強い気持ちと責任感を持ってほしい。**

（一年生へ）

一学期は中学校生活に慣れることが大切でしたが、これからは中学生としての自立を目指してほしい。**先生方や先輩たちに言われて動くのではなく、自分で考えて行動することができるようになってほしい。**

（南中生全員へ）

失敗を恐れずに一歩前へ踏み出す**挑戦の二学期**にしてください。

二つ目

つながりを大切にすること

どんなにすばらしい挑戦も、一人だけの力では限界があります。**行事やいろいろな挑戦をするにあたって、これらはすべて仲間との絆があって初めて感動を生むものになったり、成功したりすることができます。**自分の意見を伝えるだけではなく、仲間の意見に耳を傾けること。お互いを認め合い、支え合うこと。全校生徒の温かいつながりを、行事などやいろいろな活動を通してさらに深めていってほしい。

三つ目

挑戦を恐れないこと、繋がりを大切にすること、それに必要な**自分の声を出すこと**

これは一学期の終業式でも私なりに見た南中生の一番の課題と私は思っています。**自分の声をはっきり出す、そしてしっかり伝える、それを受け止め理解することができる**南中生になってほしい。

以上のような話を南中生たちにしました。どれぐらい南中生に伝わったかはわかりませんが、このことは**ホームページで示している2学期以降の学校経営方針にも示していることも含まれますので南中教職員も意識して指導します。**保護者の皆様も二学期のお子様のようすを今述べた視点で見ていただき、共に南中生たちを育んでいただくとありがたいです。

実行委員による朗読のようすです。

二学期始業式

九月一日(火)長い夏休みを経て、**二学期始業式**を行いました。八月九日(日)の全校登校日以来の南中生たちの登校となります。久しぶりに南中生を正門で出迎えることができました。どんな表情で登校してくるか気になっていましたが、**全員清々しい笑顔であいさつができていました。**ホッと一安心しました。

朝の会終了後早速、体育館会議室で**二学期始業式**を行いました。

私が話の冒頭に夏休みが長かったか、短かったか質問するとほとんどの南中生が短かったと答えました。

始業式で礼儀正しく話を聞く南中生

全校合唱「くすのき」

南中生のさらなる活躍

前号でも南中生の活躍を紹介しましたが、八月九日(日)以降も活躍が続きましたので紹介します。八月二十一日(金)**第四十八回「少年の主張長崎大会」わたしの主張二〇二六**が諫早市文化会館で開催され、南中三年の**井上陽成さん**が雲仙市代表として出場しました。**テレビの向こうの笑顔のために**というテーマでしっかりと弁論を述べ、**優良賞**を受賞しました。また、南中二年の**岡瑚華さん**が所属している地域クラブ**小浜中学校吹奏楽部ＵＪＢ**で、八月二十二日(土)熊本県立劇場で開催された九州吹奏楽コンクールに出場し、**銀賞**を受賞しました。そして、南中三年の**井上蒼介さん**が**中学軟式野球競技長崎県選抜チームに選考**され、十月三十一日(土)から開催される**第二十四回全国中学生都道府県対抗野球大会**への出場を目指すため、九州ブロック予選大会にまず出場します。九月一日(火)の**二学期始業式**の後、**前号で紹介した活躍と合わせて、表彰伝達及び紹介をして、労いとこれからに向けた激励の拍手を、南中生・職員で送りました。**

二学期以降も、いろいろな場面で活躍する南中生には、南中に関わる全ての人で激励したいものです。

あとがき

夏休み中に南中生には、**一人一台端末を利用して、先を見通して行動できるようになってほしいとのメッセージを送っております。**詳細はお子様に聞いてみてください。

本校ＨＰのＱＲコードになります。**「南串中」**で検索しても、大丈夫です。

個人的なことですが、本日９月３日は私の誕生日です。５３歳になりました・・・。

令和８年９月３日（木）現在　生徒数　７２名（男子３１名、女子４１名）世帯数　６３世帯